

戦評用紙

大会名	平成25年度 第64回山形県高等学校総合体育大会 バasketボール競技
-----	--------------------------------------

日時	2013年6月9日 12:00 ~	区分	高体連
----	-------------------	----	-----

チームA				チームB
山形商業				山形中央
<b>85</b>	25	1Q	12	<b>48</b>
	22	2Q	7	
	19	3Q	13	
	19	4Q	16	
		延長		

【戦評】

1Q、両チームハーフコートマンツーマンでスタート。開始直後、山形中央が強気の攻めで山形商業からファールをもらった。その後も山形中央は#4木村秋穂、#7島貫姫夏を中心に強気で攻めていくが、山形商業の堅い守りになかなかシュートまで行けない。山形商業はリバウンドやターンオーバーからの速攻で得点を重ね、山形中央はファールがかさみ始めた。前半5分、山形中央高校のチームファールが5つめとなった時に山形中央のタイムアウト。2-1-2のゾーンディフェンスに切り替えるが、なかなか勢いは止まらず、25-12、山形商業13点リードで1Q終了。

2Q、引き続き山形商業の堅い守りに山形中央はなかなか切り込めず、外からのシュートも入らない。対する山形商業は#4吉田園佳、#7高田静がジャンプシュートを確実に決めるなど、シュートが落ちない。3-2-15と山形商業がリードを広げる中、山形中央2回目のタイムアウト。山形中央はオールコートディフェンスやゾーンディフェンスを駆使して守るが、山形商業の速い展開の攻めについていけず、またしてもファールが重なりフリースローを与える。前半終了し、47-19と山形商業が大幅にリード。

3Q、山形中央高校が厳しいオールコートマンツーマンをする中、山形商業のパスミスが見え始める。山形商業#4のジャンプシュートも落ち始めた。山形中央高校はゾーンディフェンスも織り交ぜながら反撃のチャンスがうかがうが、切り替えからのブレイクにやられる場面も続く。そんな中、山形商業#7が残り2分半で負傷し、退場。また、山形中央#4も残り2分で負傷し退場。3Q残り少ない中で、山形中央⑧秋野佳月の強い1on1がようやく決まるも、66-32、山形商業が大量リードのまま3Qが終了。

4Q、山形中央高校が意地を見せる。オールコートマンツーマンの素早いローテーションで山形商業の速攻を防ぐ場面も見られた。山形中央は#7・#8を中心に強気に攻め続け、#4もコートに戻った。勢いづく山形中央に残り3分、山形商業がタイムアウト。山形中央は最後までルーズボールやリバウンドにからんだが、点差は縮まらず、85-48と山形商業が勝利した。

戦評者

須田 綾子